



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月4日

上場取引所 東

上場会社名 エイベックス株式会社

コード番号 7860

URL <https://avex.com/jp/ja/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO

(氏名) 黒岩 克巳

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役CFO

(氏名) 林 真司

(TEL) 03(6447)5366

四半期報告書提出予定日 2021年2月5日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|---------|-------|--------|-------|--------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期第3四半期 | 54,707 | △45.5 | △3,610 | — | △3,815 | — | △4,284 | — |
| 2020年3月期第3四半期 | 100,312 | △18.2 | 2,349 | △60.5 | 1,799 | △68.4 | 59 | △97.5 |

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △3,535百万円(—%) 2020年3月期第3四半期 622百万円(△77.9%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年3月期第3四半期 | △98.31 | — |
| 2020年3月期第3四半期 | 1.37 | 1.37 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|---------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2021年3月期第3四半期 | 121,189 | 43,189 | 33.0 |
| 2020年3月期 | 120,414 | 49,449 | 38.2 |

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 40,006百万円 2020年3月期 46,010百万円

2 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|--------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期 | — | 25.00 | — | 25.00 | 50.00 |
| 2021年3月期 | — | 25.00 | — | — | — |
| 2021年3月期(予想) | — | — | — | 96.00 | 121.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 営業利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|---|-----------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | △7,000 | — | 15,000 | — | 344.03 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 ー 社(社名) ー 除外 ー 社(社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2021年3月期3Q | 45,343,500株 | 2020年3月期 | 45,223,600株 |
| ② 期末自己株式数 | 2021年3月期3Q | 1,684,212株 | 2020年3月期 | 1,735,298株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 2021年3月期3Q | 43,581,259株 | 2020年3月期3Q | 43,420,602株 |

(注) 期末自己株式数には、従業員持株会信託型ESOP信託口が保有する当社株式(2021年3月期3Q 6,300株、2020年3月期 57,700株)が含まれております。また、従業員持株会信託型ESOP信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2021年3月期3Q 33,056株、2020年3月期3Q 93,290株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | | |
|-----|--------------------------|---|
| 1 | 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) | 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) | 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) | 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2 | 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) | 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) | 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| (3) | 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| | (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| | (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| | (追加情報) | 7 |

1 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

| 第3四半期 連結累計期間実績 | 2017年3月期 | 2018年3月期 | 2019年3月期 | 2020年3月期 | 2021年3月期 |
|-------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 売上高 | 123,043 | 121,075 | 122,621 | 100,312 | 54,707 |
| 売上原価 | 90,479 | 86,050 | 87,729 | 71,437 | 37,368 |
| 売上総利益 | 32,563 | 35,024 | 34,891 | 28,875 | 17,339 |
| 売上総利益率 | 26.5% | 28.9% | 28.5% | 28.8% | 31.7% |
| 人件費 | 10,008 | 9,843 | 9,936 | 8,860 | 8,047 |
| 販促宣伝費 | 6,581 | 6,773 | 6,931 | 5,932 | 4,099 |
| 一般経費 | 12,173 | 13,754 | 12,070 | 11,732 | 8,803 |
| 販管費合計 | 28,762 | 30,372 | 28,938 | 26,526 | 20,950 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 3,801 | 4,651 | 5,952 | 2,349 | △3,610 |
| 営業利益率 | 3.1% | 3.8% | 4.9% | 2.3% | -% |

当社グループが属するエンタテインメント業界の環境としましては、音楽ビデオを含む音楽ソフトの生産金額が前年同期比15.2%減の1,944億円(2020年1月～12月。一般社団法人日本レコード協会調べ)、有料音楽配信売上金額が前年同期比10.4%増の575億32百万円(2020年1月～9月。一般社団法人日本レコード協会調べ)となりました。映像関連市場につきましては、映像ソフトの売上金額が前年同期比13.7%減の1,371億37百万円(2020年1月～12月。一般社団法人日本映像ソフト協会調べ)となったものの、映像配信市場は、映像配信サービスの強化や、テレビデバイス対応及び5Gの普及等ユーザーの利便性に繋がる環境の変化を踏まえ、今後も拡大することが予想されます。

このような事業環境の下、当社グループでは中長期的な成長を実現するために、強いIPの創造に向けて、アーティスト・タレントの発掘・育成及びアニメ・映像作品やゲーム等の企画・開発、テクノロジーを活かした新たなビジネスの追求等、国内外の有望なパートナーとの連携による事業開発を進めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績としましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴うライブ・イベントの開催自粛の影響により、売上高は547億7百万円(前年同期比45.5%減)、営業損失は36億10百万円(前年同期は営業利益23億49百万円)となりました。また、ライブ・イベントの開催を自粛したこと等による損失及び従業員に対して支給した休業補償として災害による損失、並びに希望退職制度実施に伴う割増退職金を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純損失は42億84百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益59百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて7億75百万円増加し、1,211億89百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が58億92百万円及び流動資産の「その他」が21億46百万円それぞれ減少したものの、現金及び預金が78億53百万円及び投資その他の資産の「その他」が9億17百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて70億35百万円増加し、779億99百万円となりました。これは主に、未払金が44億55百万円減少したものの、短期借入金が100億円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて62億59百万円減少し、431億89百万円となりました。これは主に、利益剰余金が64億65百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきまして、新型コロナウイルス感染症による影響を合理的に算定することが困難であること及び希望退職者の募集人数が不確定であることから未定としておりましたが、現時点において入手可能な情報に基づき、通期連結業績予想を公表いたしました。

詳細につきましては、2020年12月24日に公表いたしました「2021年3月期通期連結業績予想及び期末配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 17,956 | 25,809 |
| 受取手形及び売掛金 | 18,100 | 12,207 |
| 商品及び製品 | 1,243 | 1,730 |
| 番組及び仕掛品 | 4,012 | 4,113 |
| 原材料及び貯蔵品 | 275 | 475 |
| その他 | 13,025 | 10,878 |
| 貸倒引当金 | △181 | △168 |
| 流動資産合計 | 54,432 | 55,047 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 15,282 | 14,694 |
| 土地 | 29,770 | 29,782 |
| その他（純額） | 892 | 740 |
| 有形固定資産合計 | 45,945 | 45,217 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 4,878 | 5,046 |
| 投資有価証券 | 7,490 | 7,316 |
| その他 | 7,699 | 8,616 |
| 貸倒引当金 | △31 | △55 |
| 投資その他の資産合計 | 15,158 | 15,878 |
| 固定資産合計 | 65,981 | 66,142 |
| 資産合計 | 120,414 | 121,189 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,470 | 1,765 |
| 短期借入金 | 16,000 | 26,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 3,065 | 3,082 |
| 未払金 | 21,824 | 17,368 |
| 未払法人税等 | 632 | 1,062 |
| 賞与引当金 | 503 | 16 |
| 返品引当金 | 3,244 | 2,826 |
| ポイント引当金 | 43 | 41 |
| 偶発損失引当金 | 455 | 455 |
| その他 | 17,210 | 21,063 |
| 流動負債合計 | 64,449 | 73,680 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 4,563 | 2,258 |
| 退職給付に係る負債 | 711 | 727 |
| その他 | 1,240 | 1,332 |
| 固定負債合計 | 6,515 | 4,319 |
| 負債合計 | 70,964 | 77,999 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 4,392 | 4,443 |
| 資本剰余金 | 5,109 | 5,161 |
| 利益剰余金 | 39,559 | 33,093 |
| 自己株式 | △3,371 | △3,293 |
| 株主資本合計 | 45,689 | 39,404 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 686 | 813 |
| 繰延ヘッジ損益 | 0 | 0 |
| 為替換算調整勘定 | △87 | △63 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △277 | △147 |
| その他の包括利益累計額合計 | 321 | 602 |
| 新株予約権 | 370 | 231 |
| 非支配株主持分 | 3,068 | 2,951 |
| 純資産合計 | 49,449 | 43,189 |
| 負債純資産合計 | 120,414 | 121,189 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日) |
|---------------------------------------|--|--|
| 売上高 | 100,312 | 54,707 |
| 売上原価 | 71,437 | 37,368 |
| 売上総利益 | 28,875 | 17,339 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 広告宣伝費 | 4,375 | 3,274 |
| 販売促進費 | 1,557 | 825 |
| 従業員給料及び賞与 | 5,522 | 5,155 |
| 賞与引当金繰入額 | 268 | 15 |
| 退職給付費用 | 308 | 375 |
| その他 | 14,493 | 11,303 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 26,526 | 20,950 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 2,349 | △3,610 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 14 | 7 |
| 受取配当金 | 5 | 2 |
| 保険解約返戻金 | — | 167 |
| 補助金収入 | — | 27 |
| 受取補償金 | 26 | — |
| その他 | 34 | 52 |
| 営業外収益合計 | 81 | 257 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 54 | 55 |
| 持分法による投資損失 | 376 | 308 |
| 投資事業組合運用損 | 87 | 1 |
| その他 | 112 | 96 |
| 営業外費用合計 | 631 | 462 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 1,799 | △3,815 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 120 | 2,043 |
| 雇用調整助成金 | — | 393 |
| 新株予約権戻入益 | 12 | 142 |
| 特別利益合計 | 133 | 2,578 |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | 85 | 374 |
| 災害による損失 | — | 1,064 |
| 割増退職金 | — | 1,331 |
| 固定資産除却損 | 87 | 4 |
| 投資有価証券評価損 | 58 | — |
| 事業整理損 | 30 | — |
| その他 | — | 163 |
| 特別損失合計 | 262 | 2,937 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | 1,670 | △4,175 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 838 | 857 |
| 法人税等調整額 | 248 | △1,215 |
| 法人税等合計 | 1,086 | △358 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 583 | △3,816 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 524 | 467 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | 59 | △4,284 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日) |
|-------------------|--|--|
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 583 | △3,816 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 20 | 134 |
| 繰延ヘッジ損益 | 3 | — |
| 為替換算調整勘定 | △15 | 24 |
| 退職給付に係る調整額 | 40 | 116 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △10 | 6 |
| その他の包括利益合計 | 38 | 280 |
| 四半期包括利益 | 622 | △3,535 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 96 | △4,003 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 525 | 467 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、当社グループ従業員の労働意欲の向上や経営参画を促すとともに、株式価値の向上を目指した経営を一層推進することにより中長期的な企業価値を高めることを目的とし、当社グループ従業員へのインセンティブ・プラン(以下、「当プラン」という。)として「従業員持株会信託型ESOP」(以下、「ESOP信託口」という。)を2017年8月に再導入しております。

1 取引の概要

当プランでは、「エイベックス社員持株会」(以下、「当社持株会」という。)へ当社株式を譲渡し、ていく目的で設立するESOP信託口が当社持株会が取得する規模の株式を予め一括して取得して、信託の設定後約5年間にわたり当社持株会への売却を行います。

当社株式の取得及び処分については、当社と信託口は一体であるとする会計処理をしております。従って、信託口が保有する当社株式を含む資産及び負債並びに損益については、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書に含めて計上しております。

2 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度87百万円、57千株、当第3四半期連結会計年度9百万円、6千株であります。

3 総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

前連結会計年度107百万円、当第3四半期連結会計期間75百万円

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

当第3四半期連結累計期間までの新型コロナウイルス感染症の感染拡大の現状を考慮し、第2四半期連結会計期間末の新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響時期等を含む仮定について、見直しを行いました。

その結果、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響は、2021年度下期から緩やかに回復していくと仮定し、会計上の見積りを行っております。

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用)

当社及び一部の国内連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(固定資産の譲渡)

当社は、2020年12月24日開催の取締役会において、以下のとおり固定資産を譲渡することを決議し、2020年12月28日に契約を締結いたしました。

1 譲渡の理由

経営資源の有効活用と財務的柔軟性の確保を図ること及びオフィスでの勤務を前提とした従来の働き方の見直しを目的に、当社が保有する固定資産を譲渡することといたしました。

2 譲渡資産の内容

- | | |
|-----------|------------------|
| (1) 資産の名称 | エイベックスビル |
| (2) 所在地 | 東京都港区南青山三丁目1番30号 |
| (3) 土地 | 5,065.79㎡ |
| (4) 建物 | 延床面積：28,344.20㎡ |
| (5) 帳簿価額 | 429億円 |

3 譲渡後の対応

今後の当社オフィスにつきましては、譲渡先とリースバック契約を締結し、一定期間入居する予定であります。

4 譲渡先の概要

譲渡先との契約等により開示を控えさせていただきます。

なお、譲渡先との間には、資本関係、人的関係、取引関係及び関連当事者として特記すべき事項はありません。

5 譲渡の日程

- | | |
|-------------|----------------|
| (1) 取締役会決議日 | 2020年12月24日 |
| (2) 契約締結日 | 2020年12月28日 |
| (3) 物件引渡日 | 2021年3月26日(予定) |